

すぎなみ大人“熟”してる？

J u k u s i t e r u ?

T I M E S 10

平成23年1月14発行

発行元：かわかみなと（非営利活動団体）

東京都杉並区梅里1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

VOL.14

タイトル決まる！

「すぎなみ大人塾・だがしや楽校福まつり！」

12月17日
昼コース

昼コースの第13回。今年最後の回は、次月までに迫った「だがしや楽校」のタイトルや内容をどんなものにするか、という話し合いを2時間かけてじっくり行なった。受講生の中から進行を担う方が前に立ち、確認事項や意見の調整をしながら、みんなで話し、みんなで決める。ある事柄について進行がみんなに投げかけると、さまざまな意見・アイデアが出、だんだんと形になっていく。これまで松田先生が何度も提案をされてきた「自治的な話し合い」とは、こういくことなのだろう。

さて、今回決まったのは、まず「何をするか」ということ。それぞれが「見せたいもの」や「やりたいこと」などを出し合っていく。「ワークショップ型」、「セミナー型」、「飲食型」、「展覧型」など、さまざまな型の「自分みせ(店・見せ)」が出そう。自分の見せられるモノ・コトを、自分のやりやすい方法で、かつ相手とコミュニケーションがとりやすいように、どんな形式をとったらよいか。「持ち味」を“再編集”することも大切だ。当日、それぞれがどんな型で表現されるのかが待ち遠しい。

また、内容がだいたい決まると今度はタイトル。“楽しさ”のイメージから、「福」の字を入れ、さまざまな「自分みせ」を通して一緒に遊んだり、学んだりしながら、「あったかい絆」を育みたい！という思いを込めた(下図)。今回の話し合いは、ここでタイムアップ！次回は、当日を運営するためのレイアウト、スケジュール、準備するものなどを話し合っていく。当日はどんな一日になるだろう？夜コースのみなさまもぜひご参加ください！（記事：川上）



作戦会議ノート

10.12.18

タイトル・テーマ

「すぎなみ大人塾・だがしや楽校福まつり ～ 春よ来い！ 遊んで 学んで あたが絆！」

どんなことを実施するか

幼稚園児による!? 手遊び教室 折り紙教室 健康ウォーク 写真で絵八ガキプリント
系巻きプロジェクト 巨大福笑い セミナー 地域コミュニティについて
オリジナルカードづくり あったかにゆうめん あつあつお汁粉 ティーサロン
手作りガラス作品 フラワーアレンジ 大人塾“特製”おみくじ
食卓を華やかに！ 箸ふる教室

その他

広報どうするか チラシを作成・配布、区の広報・HPに情報掲載、区内掲示板
予算どうするか 各店ごとで精算。なるべく赤字にならないように実費程度の参加費をとる

ワークショップを開いたあとの学びを総決算！

12月15日
夜コース

個人→グループで共有→実践からの気づきをワールドカフェで話しあう



年内最後の大人塾夜コース。今回は12月5日に行なった「すぎなみ発見！ワークショップ広場2010」のふりかえりをシートを使って行った。チームとして、個人としてそれぞれ良かったこと、良くなかったこと、学び・気づきをまとめ、チーム内で分かちあい発表した。印象的であったのは、参加者が少なかったところはそれを利点として、密な関係や話し合いを引き出したこと。多いところはその分だけ「異なる」意見がでて、新しい発見に繋がったという、苦労した集客の面が良い結果を生みだせたことであろう。広石さんいわく、「こういうメンバーが集まってよかった、で終わらせず、どうしてそういうメンバーがあつまったのか？と考えることが大切。どうして？どこが？と考え

ていくことで、経験値が深まっていく。」良かったことから学べること、悪かったことから学べることをきちんと考えること。それが今回の実践からの学びであるのだ。

次はワークショップそのものに関する学びと気づきを話そう！のコーナー。大人塾名物「ワールドカフェ」である。テーマは各机によって違う。各自が3机を回り、毎回違うメンバーとテーマで意見を出し合い、自由に紙に書き込んでいった。ワークショップが終わった安堵感もあり、意見を交換しながら笑いが絶えない楽しいワールドカフェとなった。次はいよいよまとめとなる各自のソーシャルアクションへ向けて発進！である。（記事：湊）

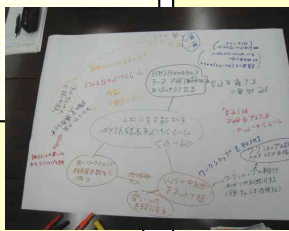


ワールドカフェで書き書き...

ワールドカフェ 書き出された意見（抜粋）

ワークショップが地域に貢献できることは？

- ・コミュニケーションが豊かになる、人と人とのつながりができる。
- ・潜在能力を引き出すことができる、人的資源の有効活用。
- ・色々な人が集えば、テーマが地域課題になる。
- ・テーマによっては地域課題解決に繋がる。



ワークショップの担い手にとって大切なのは？

- ・参加者一人ひとりの意見や思いを大切にすること。
- ・テーマについて知識・情報を知っておく。
- ・心のゆとりや広さ、人の話を聞きだす力・引き出す力。
- ・自分も参加し意見を持ち、新たな発見ができる人。
- ・問題意識を持って実行しようという行動力を持っていること。
- ・リーダーだけでなくナイスフォローも大切。

ワークショップを実践する人がもっと増えるには？

- ・ワークショップは簡単で楽しいものと知らせる。
- ・実践することの楽しさを知るワークショップを実行する。
- ・気軽な気持ちでトライアル的に実施できる機会をつくる。
- ・良いワークショップ経験を数多く持つ。

こんなワークショップがあったらいいな！

- ・知恵袋をいかせる。
- ・自分と異なる環境や考え方の人と話せる、ネットワークを作れる。
- ・新しい問題も発見できる。
- ・老若男女問わずスキンシップ・情報発信ができる。

じゅく と

大人塾に参加中の...イカした！大人たちに聞きました！

今月の大人“塾っ人”

出身

自分にキャッチコピーをつけたら？

自分のつながりPR

山根 康子さん
(やまねえ)

杉並 & 中野

「急いでいいことないもんね～」

5月に始めたお弁当ブログが好評です。「食」を通じた絆づくりの道を模索中。葉膳勉強中。

中村 安太さん
(「あんた」じゃないよ、「やすた」だよ)

東京都

究極のフォロワー

体を動かすこと & 音楽大好き人間です。地域デビューできる日が待ち遠しい！

柴田 淑江さん
(旧姓足立改め)

東京都

「カナリア嬢」(美声でなく、かなりアー嬢?)

地域交流のための催し(食、音楽)を杉並区内の飲食店などで企画・運営しています。

本田 良子さん
(ほんちゃん)

福島県

いつでも笑顔

皆さんに親しみをもたれる東北なまりを大切にしています！



すぎなみ大人 塾 してる?の発行にあたって

この新聞は事務局スタッフ川上・湊の独断と偏見と多少の事実に基づき作成しております。